

【緑地の樹】

コウヤボウキ（高野箒）

緑地の山斜面に今咲いているところですが、だれも気付いている人はいないのではないのでしょうか。本当にひっそりと咲いています。草のように思えますが、実は低い木なのです。

よく見てみると白の中にピンクが入っていて実にかわいいのです。それになんと不思議な形をしているのでしょうか。花びらがいっぱい、カールしています。実はキク科の花なので、いくつもの花がまとまって一つの花のようになっています。一つ一つの花の花弁はカールしたりボン状の花弁5枚からできていて、その真ん中から突き出ているのは雄しべです。雌しべはまだ出ていません。もう少しすると、雄しべの筒の中から

プロフィール:キク科 コウヤボウキ属
花広場脇の山斜面にいっぱい咲いています。



顔を出してくれることでしょう。

高野山では竹を栽培することができず、竹の代わりに山野にあったこの木の枝を箒に使ったためにこのような名前がついたとか。

（小川）